

令和6年度事業報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

I. 公益目的事業 ⇒ (公1の事業)

1. 人材育成支援事業

八戸地域の産業・企業を支える人材育成を支援するため、次の事業を行いました。

(1) 技術人材養成講座・セミナーの開催、開催支援

①HCアカデミー

【目的】

地域のニーズに応じ、機械設計者を対象とした専門的技術・技能および知識を座学に実習を交えたアカデミーとして開講し、企業内技術者の底上げを図るとともに、中核的リーダーの育成を目的とする。

【対象】

地域内企業の技術者・研究者、一般の方。

【実施内容】

ものづくり産業における技術革新、それに対応するツールも日々進化し続ける中において必要不可欠とされている 3DCAD に着目。次世代システムとして注目されている autodeskfusion360 について学ぶアカデミーを開催した。

| 講演名 | テーマ | 日 程 | 講 師 | 参加者 |
|-------------|---------------|----------|--|-----|
| HC アカデミー | 次世代型 3DCAD 技術 | 1月28日(火) | オートデスク(株) 浜田 忠明 氏 オートデスク(株) 関屋 多門 氏 | 12名 |

【まとめ】

講演後、実際に autodeskfusion360 を操作し、栓抜き の 3D モデルを作成する体験会を実施。受講者からは「知りたいことが得られた」「シミュレーション機能の強度計算などに利用できそう」などの感想が寄せられました。

②経営ビジネスセミナー

【目的】

経営力強化や経営革新に関する知識普及、会社の競争力拡大を図る。

【対象】

地域内企業の方（経営者、管理者、次世代経営者など）、行政・産業支援機関、金融機関、一般の方。

【実施内容】

1. 「経産省 DX セレクション 2024」でグランプリを受賞された静岡県浜松市の浜松倉庫(株)代表取締役社長 中山 彰人氏の講演。

DX という言葉が普及する前の 2015 年より、生産性向上のための将来を見据えた新しい業務の在り方を、若手管理職中心の社内プロジェクトで徹底的に検討し始めた同社。どのように課題に取り組んできたのか、そして取り組みの成果は、など具体的に語って頂いた。

| 講演名 | 演 題 | 日 程 | 講 師 | 参加者 |
|---------------------------|--|--------------|--------------------|------|
| 1. 経営ビジネス セミナー (併催) | 持続可能な企業として存在 し続けるために ～現場課題を踏まえた DX の取組～ | 9 月 13 日 (金) | 浜松倉庫(株) 中山 彰人 氏 | 38 名 |

【まとめ】

| 項 目 | 受講者の総合的な満足度 (満足・概ね満足) |
|---------------|-----------------------|
| 1. 経営ビジネスセミナー | 100% |

1. 中山氏は「DXの核心はX（改革）である」との考えで、小さなXの積み重ねが大きなXを生み目的である「事業存続」が達成されるとのお話であった。参加者からは「コンサルに頼らず自社社員に考えさせ自発性を促す方法に感動した」「自社の変革の意思と中長期計画の実行・達成に合わせたツールの活用の重要性を感じた」等の声が寄せられ満足度の高い講演となった。

③学生・生徒のものづくり企業訪問ツアー（学生・生徒リモート企業見学会）

【目的】

地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことにより、より優秀な人材の地元定着を図る。

【対象】

地域内企業。地域内の工業系高等学校の生徒、大学生、高専生、既卒者。

【実施内容】

| 見学先 | 日 程 | 参 加 校 | 参加者 (生徒) |
|---|--------------|-------------------------|----------|
| ・大蔵工業(株) ・(株)サンライズ・エー・イー ・みちのく興業(株) ・プライフーズ(株) | 7 月 29 日 (月) | ・八戸工業高等学校 ・名久井農業高等学校 | 53 名 |

【まとめ】

| 項 目 | 県内就職の参考に したかった | リモートでの見学会に 興味があった | 地元企業についての情 報収集 |
|-------------------|-------------------|----------------------|-------------------|
| リモート企業見学会 参加動機 | 53% | 28% | 26% |

| 項 目 | 満 足 | おおむね満足 | 普 通 |
|-------------------|-----|--------|-----|
| リモート企業見学会 の満足度 | 42% | 26% | 19% |

地域の高校生に地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことを目的としたリモートでの企業訪問ツアー。令和6年度は2校に参加頂いた。今回参加の53名のうち約半数に近い47%が県内企業への就職を希望しており、視聴後の質疑も積極的に行われた。企業側も参加校を卒業したての新入社員インタビューを交えるなど工夫を凝らした動画素材を準備して頂き、現役高校生が興味を惹く内容となっていた。今後もリモートの良さをPRし、参加校を増やす努力と大学生、高専生に加え、保護者や先生方にも声掛けをしていきたい。

学校側（生徒の声）：機械科にいただけでは知り得なかった企業を知ることが出来て満足。

動画や資料がわかりやすく今後の参考になった。

仕事の内容が面白いと思った。

20代の人達が多く働きやすいと思った。

(2) 人材教育用教材（DVD・VHS）貸出業務

- ・対 象：圏域内企業等
- ・VHS：27タイトル92本
- ・DVD：2タイトル9枚
- ・利用数：無し

(3) 各種講演会、セミナー（共催・後援・協賛）

【目 的】

高度技術の習得、人材育成に関する講演会、セミナー、研修会等を開催する。

（主催、共催、後援、協賛）

【対 象】

地域内企業の技術者・技能者、一般の方

【実施内容】

| 講演名 | 演題・内容 | 日 程 | 講 師 |
|-------------------------|----------------|----------------------|---------------|
| 八戸工業高等 専門学校 非常勤講師 | ・担当科目「品質、生産管理」 | 4月4日（水） ～3月10日（月） | 事務局長 松坂 洋司 |

| | | | |
|-----------------------------------|--|----------------------|---|
| <p>地方企業のための DX 戦略と RPA</p> | <p>【セミナー】 ・RPA の導入事例と IT 人材 の育成事例から学ぶ</p> | <p>6 月 17 日 (月)</p> | <p>デーリー東北 システム開発部 十文字 孝太 氏 コクー(株) RPA 事業部 守山 祥平 氏</p> |
| <p>八戸市経営力 強化セミナー</p> | <p>【事例発表】 ・計画経営の概要説明 ・計画経営導入事例発表、 パネルディスカッション 【中小機構支援メニュー 紹介】</p> | <p>8 月 21 日 (水)</p> | <p>【事例発表】 ・(株)サトウ精機 佐藤 智栄 氏 【パネルディスカッション】 ・パネリスト (株)サトウ精機 佐藤 智栄 氏 管理会計実践サポ ート(株) 関 洋一 氏 ・ファシリテーター 中小企業シニア アドバイザー 植松 正人 氏</p> |
| <p>はちのへ IT フォーラム 2024</p> | <p>【基調講演】 ・「企業価値を高めるデジタ ル化がもたらす地域の活 性化」 【パネルディスカッション】 ・「デジタル技術が拓く、八 戸の未来」</p> | <p>11 月 20 日 (水)</p> | <p>【基調講演】 ・スパークル(株) 福留 秀基 氏 【パネルディスカッション】 ・司会 (株)フォーラム 紺野 哲成 氏 ・パネリスト 八戸市総務部 情報政策課 古里 陽一 氏 スパークル(株) 福留 秀基 氏 デーリー東北新聞社 十文字 孝太 氏 (株)アイティワーク 岡本 信也 氏 (合)浜と山と 蕨 加奈子 氏</p> |

| | | | |
|--|--|-----------------|---|
| <p>Kintone× BI ツールで 業務革命！！</p> | <p>【セミナー】 ハンズオンで操作し学ぶ データ活用術！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1部 kintone ハンズオンセミナー ・第2部 BI ツールで学ぶ データ活用術 データの見える化 BI ツール | <p>12月4日（水）</p> | <p>デーリー東北 システム開発部 十文字 孝太 氏 八戸東和薬品 システム統括責任者 田中 洋輔 氏</p> |
| <p>令和6年度 青森県工業会 トップセミナー</p> | <p>・魂の転移—理念の継承—</p> | <p>12月6日（金）</p> | <p>京セラ(株) 元会長 伊藤 謙介 氏</p> |
| <p>令和6年度 企業連携 交流サロン・ 経済産業省 施策説明会</p> | <p>【第1部】 企業連携交流サロン ○テーマ： 「若手経営者・経営幹部 による競争的資金の 獲得」 ○パネルディスカッ ション</p> <p>【第2部】 経済産業省施策説明会 ○内 容： 経済産業省等の令和7 年度支援施策の紹介 ○登壇者： 東北経済産業局 (公財)21 あおもり産業 総合支援センター 八戸市</p> | <p>2月19日（水）</p> | <p>弘前大学社会連携部 上平 好弘 氏 東北経済産業局 東大野 道子 氏 (公財)21 あおもり産 業総合支援センター 八木 清之 氏 ハード工業(有) 山形 虎雄 氏</p> |

2. 連携支援事業

八戸地域の産学官連携・交流促進のため、次の事業を行いました。

(1) 企業視察会（見学会）

【目的】

県内外の産業を視察、見学することにより、異業種交流を活発にし、当地域産業の更なるビジネス展開を図る。

【対象】

地域内企業の方、学・官・金、一般の方。

【実施内容】

1. 企業視察会（見学会）
2. 県外企業視察会（見学会）

| 行 事 名 | 視 察 先 | 日 程 | 参加者 |
|-------------------|---|--------------------|-----|
| 1. 企業視察会 | 久慈バイオマスエネルギー㈱（岩手県久慈市） 岩手モリヤ㈱（岩手県久慈市） ケイセイ医科工業㈱東北事業所 （岩手県洋野町） | 7月2日（火） | 18名 |
| 2. 福島・宮城 企業視察会 | そうま IHI グリーンエネルギーセンター （福島県相馬市） フタバスーパーゼロミル（福島県双葉町） アイリスオーヤマ角田工場（宮城県角田市） 宮城ゆりあげ麦酒醸造所（宮城県名取市） | 10月3日（木） ～4日（金） | 11名 |

【まとめ】

1. 岩手県北地域の企業視察会を行った。普段はなかなか見ることの出来ない異なった3業種の企業を視察した。
 - ・久慈バイオマスエネルギー㈱
地元の廃材で何か出来ないかと2014年に設立した企業。
樹皮や木の根、廃菌床などの未利用木質バイオマスを燃焼し、隣接する菌床シイタケ事業者へ蒸気・温水・冷水を供給。また排熱でチップを乾燥させ市内の温水プールへ供給している。
 - ・岩手モリヤ㈱
婦人ハイブランドのジャケットやコートを中心とした縫製工場。
世界のハイブランドからの信頼を得るため仕様書+αの工夫と知恵で差別化を図り、世界に認められたとのこと。工場内では3DCADによる工業用パターン作成機、全自動延反機、全自動裁断機等が稼働する様子が見られた。見学時には仙台の専門学校からのインターンシップも受け入れており、人材確保の面でも積極的にアクションを起こしている様子が見られました。

- ・ケイセイ医科工業(株)東北事業所
医療用ステープラーの組立、針付き縫合糸の製造等を行っている企業。
2017年に角浜小の旧校舎を活用した東北事業所を開設し、2019年隣接地に新工場が完成。新工場は滅菌装置や包装装置を備えた原材料の受入れから包装まで一貫製造を行える無菌工場であるが、この日は見学NGとのことで、旧校舎工場の見学と医療用ステープラーの体験を行った。

2.1 泊2日の行程で福島・宮城企業視察会を実施し、11名が参加しました。

- ・IHI グリーンエネルギーセンター
CO2フリーの循環型地域社会づくりを目指し2018年に相馬市と(株)IHIが開設。
再生可能エネルギーの活用と水素製造から利用までの技術実証研究を進めている。
1.6メガワットの太陽光発電で得た電力を近隣の下水道処理・ゴミ焼却場等に利用し、余剰電力で水を電気分解しグリーン水素を製造。下水汚泥は肥料ペレットに再資源化して活用するなどの取組みを行っており、参加者からは活発に質問が飛び交いました。
- ・浅野撚糸(株)フタバスーパーゼロミル
世界初の特許技術撚糸「SUPER ZERO®」の大規模生産工場と看板商品「エアーカーおる」直売店、カフェが一体となった双葉町復興のシンボルともいえる大規模複合施設。令和5年度に浅野社長にセミナーの講師を務めていただいたご縁での訪問となった。会施設内は糸をモチーフとしたイラストやピクトグラムがあしらわれ、撚糸機20台がずらりと並んだ工場は圧巻。見学終了後エアーカーおるの吸水力実験も行われました。
- ・アイリスオーヤマ角田 I.T.P
会社概要の説明の後ショールームへ。家電や照明、収納用品、ペット用品から食品、飲料、インテリア家具や衣類まで、様々な製品がずらりと陳列され、まるでホームセンターに居るかのよう。よくテレビ等で取り上げられる毎週月曜日の「新商品開発会議」が開かれる会議室も見学。ここで通った企画により、年間約1,000アイテムの新商品が生まれるとのことでした。最後にパックご飯の製造ライン見学へ。見学の途中で熱心にスタッフへ質問する参加者がおり、有意義な視察となりました。
- ・宮城ゆりあげ麦酒醸造所
宮城県名取市閑上東産業用地内にある(株)宮城マイクロブルワリーが運営するビール醸造所。1997年に宮城県亙理町で創業したが、震災の影響で岩手県花巻の仮工場で操業を続け、2020年に宮城に戻り当地に移転開業。熱処理していない新鮮な生ビールが売りでピルスナー、ヴァイツェンなどの定番ビールはもちろん、ぶどうエール、りんごエール（青森県産）などの果汁を使ったシリーズも人気とのこと。この日は4種のクラフトビールを社長の説明を聴きながら試飲することができ、参加者は自慢の味を堪能していました。

(2) 連携促進・コーディネート支援

【目的】

既存企業の技術高度化及び産業の誘致・集積に繋がるよう他地域企業動向等の把握に努めあらゆる観点からの連携・コーディネートを図る。

① 産業情報収集活動・マッチング、コーディネート活動

| 行 事 名 | 内 容 | 日 程 |
|---|---|-----------------|
| <p>「八戸地域新ゼロエミッション 連絡協議会」 令和6年度総会 第1回連絡協議会</p> | <p>【総会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長挨拶 2. 総会議案報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度活動状況及び令和5年度収支決算について ・ 令和6年度活動計画（案）及び令和6年度収支予算（案） ・ その他報告事項 <p>【連絡協議会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度「協議会」重点活動の報告 (株)日本政策投資銀行 傅 奈恵 氏 2. 令和6年度「協議会」の活動取組（案） 八戸地域新ゼロエミ協議会 松坂 洋司 3. 「はちとまネットワーク（苫小牧市との交流）」について 八戸市総合政策部 安原 清友 氏 <p>【特別講演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「川崎重工業の水素事業について」 川崎重工業(株) 天野 克哉 氏 ・ 「第2次八戸市地球温暖化対策実行計画区域政策編の概要について」 八戸市市民環境部 西村 崇志 氏 | <p>4月24日(水)</p> |
| <p>「デジタル技術が導く 地域課題の解決と まちづくりの推進」 (ウェビナー)</p> | <p>【基調講演】</p> <p>「未来の街づくりに向けた 『街づくり×デジタル』 ～NTT アーバンソリューションズがめざす ひと中心の街づくり～ 講師：NTT アーバンソリューションズ(株) 上野 晋一郎 氏</p> <p>【特別講演】</p> <p>「人口減少問題にどう立ち向かうのか」 講師：日本郵政(株) 増田 寛也 氏</p> | <p>5月14日(火)</p> |

| | | |
|-------------------------------------|--|-------------|
| 第5回 Care T E X仙台' 24 「介護テクノロジー展」 | 開発支援をした企業が出展した展示会の視察 | 5月29日(水) |
| 日経オンラインセミナー 「製造業DX2024」 | 【講演】 ・「スモールスタートで実現するビジネスモデル改革：製造業におけるDXとデータドリブン」 NTTデータイントラマート 山谷 晟成 氏 ・「製造業DX構想を絵餅に終わらせない。やりきるためのプログラムマネジメント」 (株)ビジョン・コンサルティング・デジタル 加藤 陽一 氏 ・「製造業向けローコードの活用！次世代型MESで製造DXによる変革を」 T project 荒谷 茂伸 氏 | 6月20日(木) |
| 「あおもりスタートアップ キックオフセミナー」 | 【講演】 ・社会課題解決×ビジネスが社会を変える 青森の“これから”を創るスタートアップとは？ (株)Ridilover 安部 敏樹 氏 | 6月24日(月) |
| 「新生あおもり 創生パートナーズの 挑戦と創造」 | ・あおもり創生パートナーズ事業紹介 【パネルセッション①】 ・スタートアップ「共創」で拓く 地域のミライ (株)quantun 及部 智仁 氏 スパクル(株) 福留 秀基 氏 あおもり創生パートナーズ(株) 工藤 貴博 氏 【パネルセッション②】 ・「伴走」で叶える地域のミライ (株)太平ファーム 大平 裕和 氏 (株)Japan Navi 飯田 広助 氏 | 6月24日(月) |
| 令和6年度 青森県企業誘致推進協議会 総会 | 【議案】 ・第1号議案 令和5年度事業報告(案)及び収支決算(案)について ・第2号議案 規約の一部改正(案)について | 書面による 開催 |

| | | |
|-------------------------------|---|-------------|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・第3号議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案) について | |
| 一流から学ぶ講習会 (ウェビナー) | 【講演】 <ul style="list-style-type: none"> ・「ファミリービジネスマネジメント ～ファミリービジネスの本当の強さとは～」 星野リゾート代表 星野 佳路 氏 | 6月27日(木) |
| 「産業DXフォーラム」 (ウェビナー) | 【基調講演】 <ul style="list-style-type: none"> ・「デジタルで拓く未来：中小企業のためのDX 戦略」 桜美林大学 教授 坂田 淳一 氏 【県内企業のDX事例紹介】 <ul style="list-style-type: none"> ・「AIで予測する青果物用段ボール製造」 森羽紙業(株)×東日本電信電話(株)青森支社 ・「県産品の製品管理にデジタル&AIを活用」 (株)WAND×(株)ヘプタゴン ・「生成AIとPythonによる業務自動化」 (株)JR 東日本青森商業開発 | 9月3日(火) |
| 21あおもり産業創造 フォーラム | 【21あおもりアワード2024表彰式】 <ul style="list-style-type: none"> ・創業部門：猫ハウス ごろにゃん ・経営革新・DX部門： (有)クリーニングイルカ ・地域資源活用部門：(有)まごころ農場 ・新事業展開部門：(株)萬鱗 【講演】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した「新事業への挑戦」 (株)ニューテックシンセイ 栞原 晃 氏 ・老舗地域企業による「新分野への挑戦」 (株)東京堂 内田 征吾 氏 【受賞者と支援者によるパネルディスカッション】 【支援機関×ブース出展事業者ミプレゼン】 | 9月10日(火) |
| 「八戸はまなす会」 | 【講演】 「内外エネルギー情勢の展望と課題」 (一財)日本エネルギー経済研究所 専務理事・首席研究員 小山 堅 氏 | 9月19日(木) |
| 令和6年度 青森県企業誘致推進協議会 臨時総会 | 【議案】 <ul style="list-style-type: none"> ・第1号議案 東北電力ネットワーク(株)の入会(案)につ | 書面による 開催 |

| | | |
|---|---|-----------|
| | <p>いて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2号議案 規約の一部改正（案）について ・第3号議案 令和6年度収支予算（案）について | |
| 「弘前大学 COI プロジェクト 第2回県内視察・情報交換会」 | <p>【視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同酒精(株)酵素医薬品工場 ・多摩川精機(株)八戸事業所 <p>【情報交換会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘前大学 COI から取組紹介 ・八戸市、八戸 IP から事業紹介 ・立地企業から取組紹介 (SEMITEC(株)・(株)サン・コンピュータ) ・質疑応答 <p>【交流会】</p> | 10月22日(火) |
| Conference2024 「AIにバックオフィスはどう付き合うか」 (ウェビナー) | <p>【SESSION1】 オープニングセッション 「AI×バックオフィスで実現する人が人らしい仕事に専念する時代」 (株)LayerX 松本 勇気 氏</p> <p>【SESSION2】 特別対談セッション バックオフィスに求められる「AIが業務に溶け込む」体験とは？</p> <p>【SESSION3】 事例紹介セッション バックオフィスで重宝する「プロンプトの書き方のコツ」をご紹介します！</p> <p>【SESSION4】 協賛企業セッション バックオフィス効率化に“ちょうどいいツール”を4社がご紹介</p> | 10月23日(水) |
| 地域支援機関連携フォーラム 2024 ～地域を支える 支援機関連携の可能性～ | <p>【講演】</p> <p>「事業者支援に向けての金融機関の役割と他機関との連携について」 東北財務局 青森財務事務所 溝下 克信 氏</p> <p>「3機関等連携の必要性和東北における状況」 東北経済産業局産業部 酒井原 啓人 氏</p> <p>【支援事例紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①青森県よろず支援拠点 | 11月5日(火) |

| | | |
|------------------------------------|--|-----------|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・②青森県中小企業活性化協議会 ・③青森県事業承継 引継ぎ支援センター <p>【パネルディスカッション】</p> <p>「事業者のために支援機関連携は どうあるべきか」</p> <p>青森県よろず支援拠点 中村 貴志 氏 青森県信用保証協会 大久保 毅 氏 日本政策金融公庫 北山 達郎 氏 青森県中小企業活性化協議会 柿崎 貞二 氏 青森県事業承継 引継ぎ支援センター 野澤 昇 氏 東北経済産業局産業部 酒井原 啓人 氏</p> | |
| 「補助金・助成金活用セミナー」 | <p>【セミナー】</p> <p>「知っておきたい 補助金・助成金活用セミナー」 中小企業診断士・社会保険労務士 河合 正尚 氏</p> | 11月7日(木) |
| 令和6年度 青森県航空宇宙産業研究会 講演会 | <p>【講演】</p> <p>「製品品質の向上へ向けた計測器管理 ～製造業で求められる「校正」の重要性～ (一財)日本品質保証機構 兼平 凌 氏</p> | 11月13日(水) |
| 令和6年度青森県 「県誘致企業との懇談会」 (三八地域) | <ul style="list-style-type: none"> ・知事挨拶 ・誘致企業と知事とのトークセッション 青森県知事 宮下 宗一郎 氏 エプソンアトミックス(株) 大塚 勇 氏 東北三吉工業(株) 沼沢 裕公 氏 (株)ライトカフェU. 三宅 基樹 氏 ・懇談会 | 11月18日(月) |
| はちのへ ITフォーラム2024 (Web視聴) | <p>【基調講演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「企業価値を高めるデジタル化がもたらす地域の活性化」 スパークル(株) 福留 秀基 氏 <p>【パネルディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「デジタル技術が拓く、八戸の未来」 司会 | 11月20日(水) |

| | | |
|---|---|-----------------|
| | <p>(株)フォーリウム 紺野 哲成 氏 ・パネリスト 八戸市総務部情報政策課 古里 陽一 氏 スパークル(株) 福留 秀基 氏 デーリー東北新聞社 十文字 孝太 氏 (株)アイティワーク 岡本 信也 氏 (合)浜と山と 蕨 加奈子 氏</p> | |
| <p>八戸工業高等専門学校 「研究室めぐり」 自主事業</p> | <p>【内容】 ・八戸高専の各コース紹介、研究室紹介 ・研究室めぐり 機械・医工学コース (説明者：井関 祐也 准教授) 内容：がん治療装置に関する研究 (井関研究室) 電気情報工学コース (説明者：秋田 敏宏 准教授) 内容：組込みシステムに関する研究 (秋田研究室) マテリアル・バイオ工学コース (説明者：山本 歩 准教授) 内容：「食」を通じた地域の魅力探究 (山本研究室及びテクノセンタ 2 階) 環境都市・建築デザインコース (説明者：李 善太 准教授) 内容：薬剤耐性菌に関する研究 (李研究室)</p> <p>【参加者】 26名</p> | <p>12月2日(月)</p> |
| <p>Kintone×BI ツールで 業務革命！！</p> | <p>【セミナー】 ハンズオンで操作し学ぶデータ活用術！！ ・第1部 Kintone ハンズオンセミナー デーリー東北システム開発部 十文字 孝太 氏 ・第2部 BI ツールで学ぶデータ活用術 データの見える化 BI ツール 八戸東和薬品システム統括責任者 田中 洋輔 氏</p> | <p>12月4日(水)</p> |

| | | |
|---|---|-----------------|
| <p>経済産業省施策説明会</p> | <p>○テーマ：「若手経営者・経営幹部による競争的資金の獲得」</p> <p>○パネルディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーター 弘前大学社会連携部 上平 好弘 氏 ・パネリスト 東北経済産業局 東大野 道子 氏 (公財) 21 あおもり産業総合支援センター 八木 清之 氏 ハード工業(有) 山形 虎雄 氏 <p>【第2部】 経済産業省施策説明会</p> <p>○内 容：経済産業省等の令和7年度支援施策の紹介</p> <p>○登壇者：東北経済産業局 (公財) 21 あおもり産業総合支援センター 八戸市</p> | |
| <p>水素導入に向けた勉強会</p> | <p>【導 入】 「次世代エネルギー導入に向けた市の取組について」 八戸市長 熊谷 雄一 氏</p> <p>【講 演】 「水素等を巡る最新の動きについて」 経済産業省資源エネルギー庁 永井 岳彦 氏 「水素社会の実現に向けて」(オンライン) 川崎重工(株) 天野 克哉 氏 「カーボンニュートラルに向けた大林組の水素事業への取り組み」 (株)大林組 梶木 盛也 氏</p> | <p>2月19日(水)</p> |
| <p>令和6年度 第2回 地方創生ネットワーク会議 (Web視聴)</p> | <p>【基調講演】 「丁寧なしごとで感動を創造する」 (株)ティ・ディ・シー 赤羽 優子 氏</p> | <p>2月19日(水)</p> |
| <p>令和6年度 第2回ロボットセミナー</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・無人搬送機で構築する工場内物流の最適化 ロボットシステムのデモ ・ネジ締め改良版のデモ | <p>2月20日(木)</p> |

| | | |
|---|---|-----------------------------|
| <p>Design×Open Innovation 成果発表会 (Web視聴)</p> | <p>【1部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知財経営モデル地域創出事業成果発表 1. 事業紹介 2. キーノートスピーチ 「付加価値を増やすために、地域資源をどのようにデザインするか」 株良品計画 佐藤 一成 氏 3. 成果発表 (5社) (同) トキあつふる社/日本ハルマ株/(有)斗南丘牧場/(有)みなみや/株田中名産 4. クロストーク 株IPディレクション 壬生 哲也 氏 株良品計画 佐藤 一成 氏 株百姓堂本舗 高橋 哲史 氏 (公財) 日本デザイン振興会 矢島 進二 氏 <p>【2部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AOMORI OPEN INNOVATION PROGRAM 2024 Blue Ocean 成果発表 1. 事業紹介 2. 成果発表 (3チーム) あおもり藍産業株×HONESTIES株 (有)まごころ農場×株インフィニートインターナショナル 株山神×甲子化学工業株 | <p>2月21日(金)</p> |
| <p>令和6年度 八戸高専自主探究ポスター 発表会</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学生自らがテーマを設定し、方針を決め研究を遂行する「自主探究活動」 | <p>2月20日(木) ～22日(土)</p> |
| <p>青森県産業技術センター 工業部門研究成果発表会 (Web視聴)</p> | <p>【研究発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘工研共同研究発表1 「酵母ユメカモスの多様性に満ちた能力と可能性」 株青い森工房 荒木 佳子 氏 ・弘工研共同研究発表2 「全国初のブラックベリー由来エラグ酸での機能性表示食品の開発」 東北三吉工業株 加藤 修 氏 ・弘工研研究発表 「津軽塗の性能性価値—耐候性試験と結果 | <p>3月7日(金)</p> |

| | | |
|------------------------------------|--|----------|
| | <p>に基づいた試作研究」 弘前工業研究所 鳴海 藍 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 八工研共同研究発表 「協働ロボットを用いた金属加工分野の省力化システムに関する研究—バリ取り作業のロボット化—」 八戸工業研究所 鈴木 翔一 氏 株式会社セイシンハイテック 加藤 泰和 氏 ・ 工総研共同研究発表 1 「省エネルギー型食品保存用高精度恒温冷凍保管システムの開発と事業化」 大青工業(株) 米塚 明央 氏 工業総合研究所 古川 元 氏 ・ 工総研共同研究発表 2 「地域廃木材を用いたサステイナブルな断熱パネルの研究開発」 オトミチ硝子(株) 音道 泰紀 氏 <p>【新規導入機器等の紹介他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JK 導入機器のご紹介 八戸工業研究所 加藤 大樹 氏 | |
| 雇用対策セミナー | <p>【内容】 「人手不足を諦めない！中小企業の人材確保術」 人事（ヒトゴト）最適化コンサルタント アクシーズ（同） 田原 玲美 氏</p> | 3月11日（火） |
| 令和6年度 8サポ meets コミュニティ活動 報告会 | <p>【プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8サポ meets の概要紹介 ・ 学生起業チャレンジコミュニティ活動報告 プレゼン発表 ・ スモールビジネスコミュニティ活動報告 プレゼン発表 ・ 新ビジネス創出コミュニティ活動報告 ・ 総評 ・ 交流タイム | 3月15日（土） |
| プロセスイノベーションラボ In 八戸 | <p>【事例紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「機械学習を用いたホタテ貝の自動選別システムの開発」 八戸工業大学 小玉 成人 氏 ・ 「県内唯一！八戸工業研究所のロボット試験 | 3月14日（金） |

| | | |
|-------------------------------|---|------------|
| | <p>室」 青森県産業技術センター八戸工業研究所 村井 博 氏</p> <p>・「ものづくり補助金等を活用した生産性向上の事例紹介」 21 あおもり産業総合支援センター 八木 清之 氏</p> <p>【リアル課題× イノベーションアイディアトーク】</p> <p>・登壇企業：(有)マルコーいずもり 猶守 和幸 氏</p> <p>・モデレーター：八戸工業大学 関 秀廣 氏</p> <p>・パネリスト：小玉教授 村井部長 八木コーディネーター</p> | |
| <p>企業訪問 マッチング支援・情報収集等</p> | <p>・八戸市（株）佐々木組、（株）from zero、東北容器工業（株）、（株）クリーニングイルカ、（株）ミナミ、寺下建設（株）、（株）共同物流サービス、八戸住宅倶楽部フタガミ）</p> <p>・十和田市（株）大竹菓子舗）・三沢市（株）RBN）</p> <p>・その他（スマートフットワーク）</p> | <p>通 年</p> |

② 青森県 IM（インキュベーション・マネージャー）活動

| 行 事 名 | 内 容 | 日 程 |
|--|---|-----------------|
| <p>青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会 令和6年度総会及び 第1回スキルアップ研修会</p> | <p>【総会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画（案）について ・会長改選について ・その他 <p>【第1回スキルアップ研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の創業実績等、創業支援施策等、県内金融機関等事業取組紹介 ・令和6年度 IM 養成研修受講者紹介 ・情報提供等 | <p>7月5日（金）</p> |
| <p>青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会 令和6年度</p> | <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内創業実績等について ・創業支援の取組及び実績等について | <p>1月31日（金）</p> |

| | | |
|--------------|---|--|
| 第2回スキルアップ研修会 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度IM養成研修受講者紹介 ・講演、グループディスカッション | |
|--------------|---|--|

③ ゼロエミッション関連活動

| 行事名 | 内容 | 日程 |
|--------------------------------------|---|----------------------|
| 「カーボンニュートラルに向けた先行地域視察会《苫小牧》」 (共催) | 【視察先】 <ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧市及び苫小牧港管理組合との意見交換 ・日本CCS調査㈱ 苫小牧CCS実証実験センター ・北海道電力㈱苫東厚真発電所 (水素製造施設) | 12月19日(金) ～20日(土) |

- 1泊2日の行程で、カーボンニュートラルの先行地域である北海道苫小牧地域の企業等視察会を行った。地域の特性を捉えた「八戸モデル」の創出を推し進める八戸市と八戸地域にとってF/Sの重要性を再認識する視察会となった。
 - ・苫小牧市職員・苫小牧港管理組合担当者との意見交換
苫小牧市側からは水素、アンモニアのサプライチェーン構築に向けた取組、およびこれに対応するCNP（カーボンニュートラルポート）の形成について説明があり、八戸市側からは水素導入推進PTの設置や八戸地域新ゼロエミ連絡協の活動内容の紹介がありました。また後半では、大規模実証試験実施場誘致に成功した経緯や市民を含む市内企業の反応について等の質疑が出され、活発な相互の意見交換会となった。
 - ・日本CCS調査㈱
同社はNEDOからの委託を受けCCS実証実験やその技術の調査、CO₂船舶輸送に関する技術開発を行っている企業。今回はCO₂の回収から地中（海底下）に貯留するまでの流れを見学。管理棟屋上からCO₂の分離回収を担っているCO₂吸収塔、放散塔、低圧フラッシュ塔を中心とした設備の説明を受け、敷地内にある圧入井も見学させていただきました。参加者からは苫小牧市との関係や連携の有無、株式会社としての経営状況等について質問が出されていました。
 - ・北海道電力㈱苫東厚真発電所
苫小牧市に隣接する厚真町の発電所敷地内にある水素製造設備を視察した。水素電解装置は電解槽で純水を電気分解し、純度の高い水素を製造する装置で、エネルギー庁の補助事業で導入した電解槽を設置し運転を開始。運転開始後は設備性能の評価に加え、寒冷地における運用・保守技術の確立を図り、水素社会の実現に向けて検討中とのこと。将来的には製造された水素を圧縮し、パイプライン等で地域の工場や製油所、水素ステーション等に供給するサプライチェーン構築を目指しているとのことでした。

3. 研究開発支援事業

研究開発の促進を図るため、次の事業を行いました。

(1) 技術人材研修助成事業・・・19件

決算額 520,080 円（予算額 1,250 千円）

| 通番 | 申請企業 | 内 容 | 助成額 |
|----|---------------------|----------------------------|---------|
| 1 | (株)清水電気 | 低圧電気設備の保守点検技術 | 17,000円 |
| 2 | アンデス電気(株) | 精密測定技術 | 11,000円 |
| 3 | アンデス電気(株) | 有接点シーケンス制御の実践技術 | 8,500円 |
| 4 | アンデス電気(株) | PLCプログラミング技術 | 8,500円 |
| 5 | シャラン インスツルメンツ(株) | 有接点シーケンス制御の実践技術 | 8,500円 |
| 6 | シャラン インスツルメンツ(株) | PLCプログラミング技術 | 8,500円 |
| 7 | (株)溝口電気 | 低圧電気設備の保守点検技術 | 25,500円 |
| 8 | (株)溝口電気 | 現場のための電気保全技術 | 59,500円 |
| 9 | 山電(株) | PLCプログラミング技術 | 42,500円 |
| 10 | (株)テクトリー | NC旋盤加工技術（段取り） | 17,080円 |
| 11 | アンデス電気(株) | 2次元CADによる機械製図技術 | 10,000円 |
| 12 | アンデス電気(株) | 2次元CADによる機械製図技術 | 10,000円 |
| 13 | アンデス電気(株) | 実践機械製図 | 24,000円 |
| 14 | アンデス電気(株) | 3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術 | 10,000円 |
| 15 | 環境緑花工業(株) | 強日射・高温対策セミナー | 16,500円 |
| 16 | (株)高橋製作所 | CNC旋盤基礎コース | 50,000円 |
| 17 | 三菱製紙 エンジニアリング(株) | 生産現場の機械保全技術 | 40,000円 |
| 18 | 三菱製紙 エンジニアリング(株) | 有接点シーケンス制御の実践技術 | 68,000円 |
| 19 | 三菱製紙 エンジニアリング(株) | PLCプログラミング技術 | 85,000円 |

(2) 研究開発資金助成事業（申請企業2社）

◎「技術開発審査委員会」

日 時：令和6年8月27日（火）13：30～

場 所：八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」

開発案件審査及び質疑応答

助成額 1,865,000 円（予算額 2,000 千円）

| 通番 | 申請企業 | 研究開発テーマ | 助成額 |
|----|---------|---------------------------------------|------------|
| 1 | アンデス電気㈱ | 高活性可視光応答型光触媒材料の開発と空気浄化用部材への応用 | 865,000円 |
| 2 | オトミチ硝子㈱ | リサイクル木材チップを用いたサステナブルな環境に優しい断熱パネルの研究開発 | 1,000,000円 |

4. 情報提供事業

高度技術・研究開発・連携促進支援の情報提供のため、次の事業を行いました。

(1) 情報誌の発行（各号1,000部）

「てくのろじい・AKROS合併号第125号」令和6年6月28日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第126号」令和6年9月30日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第127号」令和6年12月27日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第128号」令和7年3月31日発行

(2) 八戸地域への情報発信

HPを随時更新、充実させ、より迅速な情報提供に努めた。また地域内を対象とした他団体主催の講演会、セミナー、各種補助金等の情報発信を行った。

1. “HCからのお知らせ” として

「各種補助金、助成金のお知らせ」

「各種セミナー、講演会、研修、展示会のお知らせ」

「その他情報提供」・・・年間85件（メール）

2. 業務としての情報発信

・ ㈱八戸インテリジェントプラザ・・・2回 郵送業務

1. 「八戸IP知的財産リーフレット・シリーズNo.45.46」

2. 「八戸IP知的財産リーフレット・シリーズNo.47.48」

・ NPO法人北さんりく創研・・・2回 メール発信業務

1. 地域づくりを語る会①「能登のこれまでとこれから

— 知ることから始まる能登の復興 —

② 「地域脱炭素のススメ」

2. 地域づくりを語る会 In みさわ

- ① 「新しい多文化・共生社会への挑戦！」
- ② 情報交換会

II. 収益事業 ⇒ (収1の事業)

1. 受託事業

建物管理受託業務

受託事業として、株式会社八戸インテリジェントプラザの所有する建物に付随する運営事務の一部を受託し、完了した。

III. その他事業 ⇒ (他1の事業)

1. 「高度技術利用研究会」の運営事業 連携支援事業 (共益)

八戸地域の産学官連携・交流促進、新産業創出のため産学官で組織する「高度技術利用研究会」の運営、研究会独自のテーマ別研究会を継続して支援した。

◎監査会/役員会

| 行事名 | 内容 | 日時 | 出席者 |
|--------|--|----------|---------------------------------------|
| 監査会 | 1. 令和5年度の活動状況説明 2. 令和5年度の決算書説明 3. 会員・委員の状況について 4. 決算書及び関係書類監査 | 6月11日(火) | 監事：中村 昭則 氏 |
| 第1回役員会 | 1. 令和5年度の活動状況及び 収支決算、会員・委員の状況について 2. 令和6年度の活動計画案及び 予算案について | 6月11日(火) | 会長：関 秀廣 氏 副会長：松橋 昌昭氏 監事：中村 昭則 氏 |
| 第2回役員会 | 1. 令和6年度の活動状況について 2. 八戸地域企業対象のアンケート 結果及び傾向について 3. 令和7年度活動の方向性について 4. 役員の変更について | 2月21日(金) | 会長：関 秀廣 氏 副会長：松橋 昌昭氏 監事：中村 昭則 氏 |

◎総会・技術懇話会・活動報告会

| 行 事 名 | 内 容 | 日 時 | 参加者 |
|---------------|---|----------|-----|
| 総 会 | <p>【議事】</p> <p>1. 令和5年度活動状況及び令和5年度収支決算、 会員・委員の状況について</p> <p>2. 令和6年度活動計画（案）及び令和6年度収支 予算（案）について</p> <p>3. 役員の選任について</p> <p>【報告事項】</p> <p>「高度技術利用研究会」管理事務に関する契約の 更新について</p> <p>【特別講演】</p> <p>演 題：「患者に優しいがん診断・治療装置の開発 ～脱・短命県を目指して～」</p> <p>講 師：八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 准教授 井関 祐也 氏</p> | 7月10日(水) | 36名 |
| 技術懇話会 (併催) | <p>【講演】</p> <p>テーマ：「次世代 3DCAD・CAM・CAE・PCB が一つの ソフトウェアに統合され autodeskfusion を体験」</p> <p>講 師：オートデスク(株) 浜田 忠明 氏 関屋 多門 氏</p> | 1月28日(火) | 12名 |
| 活動報告会 | <p>1. 高度技術利用研究会 活動報告</p> <p>2. 【特別講演】</p> <p>テーマ：創業から次の一歩へ：新たな基盤確立へ の自動車部品市場の新規参入</p> <p>講 師：(株)From Zero 矢立 広美 氏</p> <p>テーマ：自社完結可能な社会課題解決ビジネスへ の参入</p> <p>講 師：(株)ミナミ 松下 武志 氏</p> | 3月12日(水) | 33名 |

2. 総務・管理部門による意見交換会

・活動内容

| | テーマ&内容 | 日 時 | 参加者 |
|-----|---|----------|-----|
| 第1回 | 【内容】 1. 自己紹介・自社紹介・所属部署の仕事内容他 2. 仕事をする上で日ごろ感じていること、苦勞していることなど 3. 総務・管理部門及び他部門や会社全体の問題点など | 11月6日(水) | 14名 |
| 第2回 | 【内容】 1. 人材不足・採用・育成について 2. 事務業務の生産性とモチベーションについて 3. 健康とヘルスケアについて | 2月19日(水) | 10名 |

◎その他共催活動：

| 行 事 名 | 内 容 | 日 程 |
|----------------------------|---|----------------------|
| 岩手県北地域企業視察会 | 【視察先】 1. 久慈バイオマスエネルギー株式会社 (久慈市) 2. 岩手モリヤ株式会社 (久慈市) 3. ケイセイ医科工業株式会社 東北事業所 (洋野町) | 7月2日(火) |
| 福島・宮城企業視察会 | 【視察先】 1. そうま I H I グリーンエネルギーセンター (福島県相馬市) 2. 浅野撚糸(株)フタバスーパーゼロミル (福島県双葉町) 3. アイリスオーヤマ(株)角田 I . T . P、角田工場 (宮城県角田市) 4. (株)宮城マイクロブルワリー 宮城ゆりあげ麦酒醸造所 (宮城県名取市) | 10月3日(木) ～4日(金) |
| カーボンニュートラルに向けた先行地域視察会《苫小牧》 | 【視察先】 1. 苫小牧市及び苫小牧港管理組合 との意見交換 2. CCS 実証実験センター (苫小牧市) 3. 北海道電力苫東厚真発電所 (水素製造装置) (厚真町) | 12月19日(木) ～20日(金) |
| 第1回 経営ビジネスセミナー | 【講演】 演題：「持続可能な企業として存在し続けるた | 9月13日(金) |

| | | |
|-----------------------------------|--|----------|
| | めに」 ～現場課題を踏まえたDXの取組～ 講師：浜松倉庫(株) 中山 彰人 氏 | |
| DXセミナー | 【講演】 地方企業のためのDX戦略とRPA 講師：(株)デーリー東北新聞社システム開発部 十文字 孝太 氏 コクー(株) 守山 祥平 氏 | 6月17日(月) |
| DXセミナー | 【講演】 kintone×BI ツールで業務革命！ テーマ：kintone ハンズオンセミナー 講師：(株)デーリー東北新聞社システム開発部 十文字 孝太 氏 テーマ：BI ツールで学ぶデータ活用術 講師：八戸東和薬品(株) 田中 洋輔 氏 | 12月4日(水) |
| 「研究室めぐり」 八戸工業高等専門学校 | 【内容】 1. 学校説明・産業システム工学科 各コースの紹介 2. 研究室訪問 1 機械・医工学コース タイトル：がん治療装置に関する研究紹介 (説明者：井関 祐也 氏) 2 電気情報工学コース タイトル：組込みシステムに関する 研究紹介 (説明者：秋田 敏宏 氏) 3 マテリアル・バイオ工学コース タイトル：「食」を通じた地域の魅力探究 (説明者：山本 歩 氏) 4 環境都市・建築デザインコース タイトル：薬剤耐性菌に関する研究紹介 (説明者：李 善太 氏) | 12月2日(月) |
| 令和6年度 企業連携交流サロン・ 経済産業省施策説明会 | 【第1部】 企業連携交流サロン ○テーマ：「若手経営者・経営幹部による競争的資金の獲得」 ○パネルディスカッション ・ファシリテーター 弘前大学社会連携部 上平 好弘 氏 | 2月19日(水) |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>・パネリスト 東北経済産業局 東大野 道子 氏 (公財) 21 あおもり産業総合 支援センター 八木 清之 氏 ハード工業(有) 山形 虎雄 氏</p> <p>【第2部】 経済産業省施策説明会 ○内 容：経済産業省等の令和7年度支援 施策の紹介 ○登壇者：東北経済産業局 (公財) 21 あおもり産業総合 支援センター 八戸市</p> | |
|--|--|--|

IV. 法人事業

公益財団法人八戸地域高度技術振興センターの円滑な事業運営のため、次の会議を開催しました。

【監査会】

| | |
|--------------------------|---|
| 法人の事業報告及び決算資料の作成と監査報告の作成 | |
| 日 時 | 令和6年5月15日(水) 10:00～ |
| 場 所 | 八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」 |
| 内 容 | 令和5年度事業報告について 令和5年度決算書について 残高証明書照合 監査報告書署名捺印 |

【理事会】

| | | |
|------------------------|------|--|
| 法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等 | | |
| 第50回理事会 | 日 時 | 令和6年5月28日(火) 14:00～ |
| | 場 所 | 八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」 |
| | 議 案 | 令和5年度事業報告の承認について 令和5年度決算書類の承認について 令和6年度定時評議員会の招集について |
| | 報告事項 | 代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況報告について |

| | | |
|-------------------|------|---|
| 第51回理事会 (決議省略) | 日付 | 令和6年6月27日(木) |
| | 議案 | 理事長・副理事長・専務理事の選定について |
| 第52回理事会 (決議省略) | 日付 | 令和7年1月28日(火) |
| | 議案 | 第37回臨時評議員会招集の件 |
| 第53回理事会 | 日時 | 令和7年3月28日(金) 13:30～ |
| | 場所 | 八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」 |
| | 議案 | 特定資産(指定正味財産)の振替について 職員給与規程の一部改正・追加について 育児介護休業規程の一部改正・追加について 令和7年度事業計画について 令和7年度収支予算について |
| | 報告事項 | 資金調達及び設備投資の見込みについて 代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況報告について |

【評議員会】

| | | |
|-----------------------------|------|--|
| 法人の基本的な業務執行体制、業務運営の基本ルールの決定 | | |
| 第36回定時 評議員会 (決議省略) | 日時 | 令和6年6月14日(金) |
| | 議案 | 令和5年度決算書類の承認について 任期満了に伴う評議員の選任について 任期満了に伴う役員(理事・監事)の選任について |
| | 報告事項 | 令和5年度事業報告について |
| 第37回臨時 評議員会 | 日付 | 令和7年3月28日(金) 15:00～ |
| | 場所 | 八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」 |
| | 議案 | 特定資産(指定正味財産)の振替について 令和7年度事業計画の承認について 令和7年度収支予算の承認について |
| | 報告事項 | 職員給与規程の一部改正・追加について 育児介護休業規程の一部改正・追加について 資金調達及び設備投資の見込みについて |

【担当課長会議】

| | |
|---------------------|--|
| 八戸地域9市町担当課長への経営状況報告 | |
| 日付 | 令和6年7月16日(火) |
| 報告内容 | 令和5年度事業報告及び決算資料 令和6年度事業計画及び予算資料 令和5年度出損金取崩額(決算)のお知らせ |